

患者様からのご意見に対する回答

記入日	性別	年齢	内容	回答内容
11月14日	女性	64歳	10月11月と検査、手術の為入院しました。まず9Fのナースの方達の親切でやさしいのに感動しました。夜痛みがまんできずコールしてもいやな顔せず対応していただき昼間も術後体を拭いていただいたときも「気にしないでください」「私達の仕事ですからあたりまえのことをしているだけです」と本当に頭の下がる言葉をいただきました。すばらしいナースさん達だと思います。先生もやさしく詳しく説明して下さい安心しておまかせできました。	この度は、メッセージをいただきありがとうございます。また退院後のお加減はいかがでしょう。 入院中不安を伴う患者さんが多いと思います。その不安を取り除けるように努めておりますので、このようなメッセージは私たちの励みになります。これからも患者さんの不安を取り除けるように職員一同で努めてまいります。このたびはありがとうございました。
11月18日	女性	56歳	今日、人間ドックを受けました。いつもありがとうございます。毎年受けています。胃カメラでは看護師さんに最初に「口を○（木）の形にして」と言われたのでそのとおりに○の形にしたらマウスピースをつけるのも楽だったので検査中ずっと「オーの形」と思いながらやっていました。とても楽でした！！また、検査中「ため息をつくように息を吐いて」と言っていたのでそのようにやっていました。実際楽でしたし、気持ちも楽でした！！さすって下さったのもいつもありがたいです。やはり胃カメラが毎年憂鬱なのですが、無事終わることが出来ました。どうもありがとうございました。	当院で人間ドックを受けて頂き、ありがとうございます。またご自身の健康管理をしっかりされていることがうかがえますので、これからも継続頂けたらと思います。 今回検査が受けやすくなるコツをお伝えし、その結果検査が無事終了されたとのこと言葉をいただき、私たちも安堵致しました。これからも不安なことがあれば、またその都度お申し出ください。このたびはメッセージをいただき、ありがとうございました。
11月21日	女性	43歳	採血中に気分が悪くなった時、スタッフの方々がとても心配して下さいお気持ちが嬉しかったです。親切にしてくださいありがとうございます。	このたびは、職員の励みになる言葉をいただき、ありがとうございました。今後も患者さんの不安に寄り添っていけるように努めてまいります。
11月22日	男性		大変丁寧に対応していただけていますが、一部の方でカーテンをしっかりしめない人がいます。少しでもずれて外が見えると不安です	お気づきの点を教えて頂きありがとうございます。 カーテンの使用につきましては、いただいたご意見を参考にしながら、入院中 安心して過ごしていただけるよう心掛けてまいります。またこのことは病棟全体で共有させていただきます。 ご意見ありがとうございました。

記入日	性別	年齢	内容	回答内容
11月24日	男性	55歳	8階南病棟でお世話になりました。急な手術で不安な気持ちが強かったですが前村先生を始め看護師の皆さんに支えられて無事に退院の日をむかえる事ができました。退院日もせかされる事なく自分でじっくり考えて決めることができ良かったです。食事の献立もレパートリーが多く大変勉強になりました。入院する前の生活に戻れるか不安はありますが、親切にもらった事を忘れずに無理せず頑張っていくと思えます。本当にありがとうございました。	あたたかいメッセージありがとうございます。急な入院と手術で不安もたくさんあったと思います。私たちは皆さんが少しでも日常生活を取り戻すことができるよう、お手伝いさせていただいています。このようなお言葉をいただき励みになります。どうぞお体ご自愛ください。
11月28日	女性	48歳	手術入院することになり、これまでの外来通院に加えてさらに多くの方々にお世話になりました。術後の調子が良かったこともあって様子を見に来て下さる方とおしゃべりするのも楽しかった（何気ない会話が気分転換になりました！）ですし、手術直前の患者さんを励ますやり取りが聞こえてきてジーンとしました。医療面だけでなく、温かみのある接待おいしい食事で想像をはるかに上回る快適さでした。ありがとうございました。ご飯茶碗が陶器で嬉しかった。いつも忙しそうなお受付クラークの皆さんありがとうございます。色んな科をお世話されてる外来看護師の皆さんありがとうございます。各科クラークの皆さん、処置室や各検査技師の皆さんありがとうございます。地域の医療を支えてくださってありがとうございます！	メッセージをいただきありがとうございます。また退院後の体調はいかがでしょう。このたびは外来通院中や入院中、また食事やクラーク・様々な職員のことについて、励みになる言葉をいただきありがとうございました。これからも、それぞれの職種が、患者さんにとって安心・安全な医療を提供できるように努めてまいります。
12月3日	男性	53歳	Wi-Fiがすぐ切れて不便。「目の悪い人が手術待機長時間みてしまい直りが悪くなるので」看護師さんが言ったが、それは自己責任であって本当に制限するのであれば携帯を没収（家族に渡す）すれば良いのではないのでしょうか？そもそもどういう意図のサービスなんですか？不快にさせるのはサービスではないと思います。それでは食事制限をされている人がコンビニに行って食べるものはどうするんですか？コンビニをなくしますか？リストバンドを色分けして何の制限の対象者かわかるようにして注意しますか？携帯の使用制限が必要な患者は全体の何%？8月に入院した時はこんな制限はなかったはずです。	メッセージをいただき、ありがとうございました。Wi-Fiにつきましては、患者さんへの説明のことでご気分を害してしまいましたこと、大変申し訳ございませんでした。患者さんの病状によってさまざまな制限がありますので、その患者さんに合わせた説明を心がけてまいります。このたびは大変申し訳ありませんでした。Wi-Fiにつきましては、1回の接続につき4時間までとさせていただきます。4時間経過しましたら、再接続していただくと再びご利用できますのでお手数ですが再接続をお願いいたします。
11月24日	男性	55歳	調理師さん 美味しいご飯をありがとう！いつも美味しく頂きました。感謝！	励みになるお言葉ありがとうございます。今後とも治療の一助となる食事提供を心掛けてまいります。
12月4日	男性	35歳	診察の待ち時間がとても長いので外や院内のコンビニなどにも診察のタイミング（診察まで何分、待ちの順番など）が分かる様にしていきたい。	ご意見ありがとうございます。現在、待ち時間の順番はNOBORIにて確認いただけます。是非ご活用いただきますようお願いいたします。